

ぼたんくみ

平成30年
9月

米ぬかで 遊ぼう!!

水を加えることで、質感がどんどん変わっていく米ぬか。最初は、サラサラの状態から遊びました。米ぬかの見た目や色から、「これ、何かな?」と、お部屋で砂あそびをする!と、いつもと違うあそび方にわくわくする子どもたち。



実際、再遊してみると、「あ、水? すなじかない」「これ、何人になるやつ!」と、今まで経験してきた体具象と当てはめながら、考え、さらにわくわくした表情へと変化していききました。そして、水を投入!! するとMちゃんが...

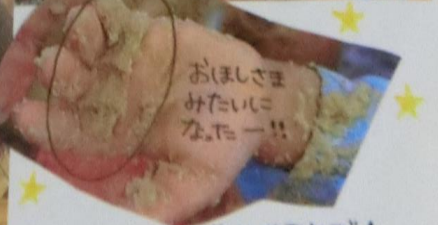
そしてMちゃんが、「あ! きもちよくなった!!」と、満足感たっぷりのこの表情になったのが、このかなーりドロドロの状態!!



「もうちょっとみずいれたほうがいいは!」と、水加減のチェックを保育者の考えだけだと、途中で止めてしまうところを今回は、Mちゃんの水加減に任せてみました。最初は「水が入ること」が「質感が変わっていくこと」と楽しんでいましたが、少しづつ、「きもちがいい水加減を再遊で確認する様子」が伺えよってきました。

このドロドロの状態。ヒチャヒチャになるし、押しは作りづらいし、食包きちやうかな?と一瞬思いましたが、子どもたちはちがいます!!

ドロドロの感触再遊を楽しむ中、Sちゃんが手の平でぎゅーと米ぬかを握り始め、それに気づいたMちゃんも真似してぎゅーと握り始めます。「うわあ〜おみずがでてくるー!」と「握る」という体具象を楽しみながら、手を開くと、「あ、水!」「おほしさまみたいになったー!」と言。子どもの感性は本当に豊かなと感じた場面です。



たのしい たのしい 米ぬかあそび! まだまだ続きます。